

にぎわい創出一翼担う

岐阜信金「G's Dream」1周年



お披露目されたフラッグアート＝岐阜市神田町、「G's Dream」

地域のにぎわい交流拠点として昨年4月にオープンした岐阜信用金庫の施設「G's Dream」が1周年を迎えた。「地域・人・企業の夢を創り叶える場所」をコンセプトに多彩な催しを展開し、3月までの1年間の累計来場者数は1万人を超えた。隣接する柳

ヶ瀬エリアを中心とした市中心部のまちづくりの一翼を担っている。同金庫が創立100周年事業の一環で、創業の地の旧若宮町支店跡地に整備し、昨年4月3日に開設した。1年間で、創業支援や起業家交流などを目的としたセミナー、子育て世代向

けイベント、展示会など計115回の企画を実施。イベントは参加者の4割以上が同金庫と取引がなかった層だったといい、特に子育て世代などとの接点拡大につながった。

19日には1周年記念イベントがあり、石井雅之所長が「これからも地域のにぎわいを発信できるよう取り組みたい」とあいさつ。イラストレーター石田意志雄さん＝岐阜市＝がデザイン

し、岐阜の街並みや、「笑顔と夢」をテーマに募集した作品、同金庫オリジナルマスコット「夢かなえ隊G'sカルテット」をあしらったフラッグアートが披露された。県交響楽団メンバーによるミニコンサートもあり、節目を祝った。

今後の課題や強化したい点に、イベントのない平日の活用法や自治体との連携を挙げる。石井所長は「量だけでなく企画の質を高め、来場者により喜んでもらえる施設にしたい。地域の文化振興にも寄与できれば」と話した。